



## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東  
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今村 篤  
 問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員経営企画部長 (氏名) 河野 晶 TEL 045-640-3700  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	16,618	12.5	1,420	29.3	1,458	34.2	897	30.0
26年12月期第3四半期	14,773	13.0	1,098	72.1	1,086	69.3	690	92.1

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 934百万円 (30.0%) 26年12月期第3四半期 718百万円 (61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	87.79	—
26年12月期第3四半期	65.29	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	14,271	9,090	63.6
26年12月期	13,350	9,075	67.9

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 9,077百万円 26年12月期 9,059百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	10.00	—	50.00	60.00
27年12月期	—	32.00	—		
27年12月期（予想）				33.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	12.1	1,870	15.0	1,920	18.7	1,320	4.8	129.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	11,248,489株	26年12月期	11,248,489株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	1,028,819株	26年12月期	976,519株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	10,219,775株	26年12月期3Q	10,568,633株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中であり  
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご  
覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定  
な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成27年12月期の個別業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,050	14.6	1,730	5.0	1,210	17.0	118.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. (参考)	
(1) 平成27年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年9月30日）におけるわが国経済は、政府主導の各種政策により、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、中国経済の低迷等、一部に先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、自動車関連分野は、海外市場向けの自動車生産が引き続き増加しており、電機・半導体分野も回復傾向が続く等、総じて堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社は、今期より経営体制を新たにし、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策の強化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持並びに契約単価の向上、チーム派遣の推進等の営業施策に取り組みました。以上のような施策の結果、稼働率は高水準を維持し、契約単価、稼働人数ともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第3四半期連結累計期間の売上高は166億18百万円（前年同期比12.5%増）となりました。また、営業利益は14億20百万円（同29.3%増）、経常利益は14億58百万円（同34.2%増）、四半期純利益は8億97百万円（同30.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① アウトソーシングサービス事業

当社グループの主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の向上を柱とした営業施策に注力した結果、稼働率及び稼働人数は前年をさらに上回り、契約単価も上昇いたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は157億92百万円（同15.3%増）、営業利益は14億33百万円（同25.3%増）となりました。

#### ② 職業紹介事業

職業紹介事業におきましては、技術者に特化した転職支援、採用代行業務等の営業強化を推進いたしました。が、成約率が伸び悩み、当第3四半期連結累計期間における売上高は27百万円（同43.5%減）、営業損失は28百万円となりました。なお、事業の黒字化を目的とした組織体制の変更を実施いたしました。

#### ③ グローバル事業

グローバル事業におきましては、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大を図った結果、工程案件及び人材サービスの受注が拡大いたしました。以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は7億98百万円（同50.2%増）、一部大型案件の原価増加に伴い、営業利益は14百万円（同73.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は142億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億20百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。負債合計は51億80百万円となり前連結会計年度末に比べ9億5百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は90億90百万円となり前連結会計年度末に比べ15百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は63.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきまして、外部環境において一部先行き不透明感もありますが、引き続き足元の派遣要請は堅調なことから、平成27年2月12日に公表いたしました連結・個別業績予想は変更いたしません。

なお、配当予想についても、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,254,163	6,146,192
受取手形及び売掛金	2,811,028	3,162,313
仕掛品	122,365	425,174
原材料及び貯蔵品	1,297	1,297
繰延税金資産	327,765	697,114
その他	1,233,496	296,325
貸倒引当金	△1,203	△1,422
流動資産合計	9,748,912	10,726,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,255,840	2,050,085
減価償却累計額	△1,313,334	△1,200,033
建物及び構築物(純額)	942,505	850,052
土地	1,503,499	1,442,907
その他	374,219	370,960
減価償却累計額	△342,767	△344,929
その他(純額)	31,451	26,031
有形固定資産合計	2,477,456	2,318,992
無形固定資産	84,378	84,556
投資その他の資産		
投資有価証券	544,876	618,093
繰延税金資産	62,762	15,176
その他	606,237	803,951
減価償却累計額	△174,315	△296,529
その他(純額)	431,921	507,422
投資その他の資産合計	1,039,561	1,140,692
固定資産合計	3,601,395	3,544,240
資産合計	13,350,308	14,271,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,640	77,948
短期借入金	700,000	700,000
未払法人税等	462,040	616,023
未払金	690,047	650,204
賞与引当金	658,391	1,567,014
役員賞与引当金	18,561	12,480
その他	1,426,847	1,285,902
流動負債合計	3,996,527	4,909,572
固定負債		
退職給付に係る負債	270,795	263,468
その他	7,757	7,700
固定負債合計	278,553	271,168
負債合計	4,275,081	5,180,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	4,653,927	4,710,472
自己株式	△948,334	△1,026,553
株主資本合計	8,838,085	8,816,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,225	211,505
為替換算調整勘定	62,396	50,000
その他の包括利益累計額合計	221,622	261,505
少数株主持分	15,519	12,575
純資産合計	9,075,227	9,090,493
負債純資産合計	13,350,308	14,271,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,773,979	16,618,220
売上原価	11,059,175	12,478,401
売上総利益	3,714,803	4,139,818
販売費及び一般管理費	2,615,844	2,718,872
営業利益	1,098,959	1,420,945
営業外収益		
受取利息	1,807	2,780
受取配当金	6,348	6,286
助成金収入	5,181	4,949
受取賃貸料	40,104	15,049
その他	37,190	18,983
営業外収益合計	90,632	48,050
営業外費用		
支払利息	30,514	1,752
支払手数料	37,407	—
為替差損	67	227
その他	34,726	8,526
営業外費用合計	102,716	10,506
経常利益	1,086,874	1,458,489
特別利益		
固定資産売却益	51	1,568
投資有価証券売却益	51,970	11,650
寄附金収入	—	3,000
特別利益合計	52,022	16,218
特別損失		
固定資産除却損	128	226
減損損失	10,654	5,021
投資有価証券売却損	—	155
投資有価証券評価損	—	443
特別損失合計	10,782	5,847
税金等調整前四半期純利益	1,128,114	1,468,860
法人税、住民税及び事業税	752,917	911,196
法人税等調整額	△316,636	△338,456
法人税等合計	436,281	572,739
少数株主損益調整前四半期純利益	691,833	896,121
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,794	△1,052
四半期純利益	690,039	897,173



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	691,833	896,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,967	52,279
為替換算調整勘定	7,672	△14,287
その他の包括利益合計	26,639	37,991
四半期包括利益	718,473	934,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	717,110	937,056
少数株主に係る四半期包括利益	1,362	△2,943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	職業紹介事業	グローバル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,699,985	493,760	48,359	531,874	14,773,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	369	167	11,670	20,134	32,341
計	13,700,354	493,927	60,030	552,009	14,806,321
セグメント利益	1,144,791	△68,778	△33,124	53,726	1,096,614

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,096,614
セグメント間取引消去	2,345
四半期連結損益計算書の営業利益	1,098,959

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	職業紹介事業	グローバル 事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	15,792,266	27,334	798,619	16,618,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	7,688	29,293	36,981
計	15,792,266	35,022	827,913	16,655,201
セグメント利益	1,433,906	△28,859	14,407	1,419,455

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,419,455
セグメント間取引消去	1,490
四半期連結損益計算書の営業利益	1,420,945

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成26年12月11日付で、「介護事業」を営んでいた連結子会社である㈱アルプスの杜の全株式を譲渡したことに伴い、第1四半期連結会計期間より当社グループは、「アウトソーシングサービス事業」、「職業紹介事業」及び「グローバル事業」の3セグメントとなっております。

3. (参考)

(1) 平成27年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	12,804,349	14,752,583
II 売上原価	9,390,507	10,928,578
売上総利益	3,413,841	3,824,004
III 販売費及び一般管理費	2,342,883	2,480,718
営業利益	1,070,958	1,343,285
IV 営業外収益	117,836	83,607
V 営業外費用	65,319	13,620
経常利益	1,123,475	1,413,272
VI 特別利益	49,555	16,202
VII 特別損失	10,714	5,682
税引前四半期純利益	1,162,316	1,423,792
法人税、住民税及び事業税	743,322	860,664
法人税等調整額	△282,335	△331,445
四半期純利益	701,329	894,573

(注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。

2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。